

アサヒ班

佐藤竜也・佐藤翼・吉田雄樹

1. 準備に関する感想と反省

私たちはグループのプレゼンは初めてだったので、どういう風に資料を探したらいいか、パワーポイントの使い方もよくわからずとても大変でした。また途中メンバーが2人減ってしまったこともあってとても不安でした。有価証券報告書やアサヒ HP 新聞記事などを使って、分担した所を各自で調べて、放課後に集まってパワーポイントの作成などを行いました。

反省点は分担があまり効率よくできず、全体のスピードが遅くなってしまったことです。

2. 報告内容とそれに対する質疑と概要

私たちのグループはアサヒ、渡辺ゼミのグループは麒麟について発表しました。私たちアサヒ班は、国内におけるビール・発泡酒・第三のビールのシェア、売上高の推移、今までの経営戦略、これからの経営戦略などを麒麟と比較しながら発表しました。

質問の内容は、中国におけるアサヒの経営戦略を聞かれました。それに対する返答としては、中国の青島ビールとの合同会社の設立でスーパードライの売上を伸ばしている、と答えました。

3. 合同ゼミに対する感想と反省

私たちはプレゼンの練習をあまりしていなかったため、合同ゼミ当日はとても緊張しました。プレゼンはなんとか無事にできました。質疑応答のとき予想外の質問をされましたが、今まで調べてきたことが頭の中に入っていたおかげで答えることができました。

この合同ゼミを通じて、プレゼンのやり方、パワーポイントの作成、仲間とのコミュニケーション、そして責任感の重みを学ぶことができとてもいい経験ができました。これらの経験を今後のゼミやその先に活かしていきたいと思います。

(佐藤竜也)